

平成19年度 フッ化物洗口普及モデル事業実施報告書

市町村名	鎌ヶ谷市	郡市歯科医師会名	船橋歯科医師会
------	------	----------	---------

実施施設等				
基盤整備	保育所	幼稚園	小学校	中学校
1	0	0	0	0

1. フッ化物洗口に関する前年度までの経緯

平成15年度歯科医師会とフッ化物洗口の推進について協議し、推進することを決定。平成16年度関係者の共通理解を得るため、歯科医師、歯科医院スタッフ、保健、福祉、教育施設関係者を対象に日本大学松戸歯学部小林清吾教授による「フッ化物応用推進研修会」を4回実施。平成18年度第2回学校歯科研究協議会（平成19年1月11日）にて、学校における『フッ化物を正しく理解するための勉強会』を開催①小林清吾教授による講演②学校現場から考えるフッ化物応用についてグループワークを実施。フッ化物洗口普及活動として、平成18年度にフッ化物洗口開始した市立栗野保育園5歳児の実施状況を、市歯科衛生士が就学時健康診断時に保護者や学校関係者に報告した。

2. 推進体制づくりの経緯

実施事項	具体的な内容	評価
第1回 学校保健会学校 歯科研究協議会	8月23日（木）船橋歯科医師会代表、学校歯科医（2名）、養護教諭（市内14校）、市健康管理課職員（3名）、市教育委員会職員・学校保健会事務局（3名）により、学校歯科研究協議会を開催。市歯科衛生士が新潟県弥彦小学校におけるフッ化物洗口の視察報告。学校現場から考えるフッ化物応用について、前年度グループワークの結果を踏まえ、学校関係者の共通理解を図った結果、学校現場の実情と負担が浮き彫りとなった。	学校保健会や市・教育委員会・船橋歯科医師会のサポート体制強化が求められたが、フッ化物の有効性と安全性が認識され、児童生徒にフッ化物洗口についての普及啓発をしていく方針を決定した。
校長会	10月4日（木）船橋歯科医師会よりフッ化物洗口普及モデル事業について説明。フッ化物洗口は、むし歯予防にもっとも効果があり、安全性が高く教育的効果も高いので、学校での実施検討とモデル校希望を募る。	教育委員会・市内小中学校長に、「フッ化物洗口はう蝕予防にもっとも効果がある」ことを説明できた。

3. 施設における取り組み内容

施設① 五本松小学校・保護者と職員・学校保健会関係者35名・実施に向けた基盤整備		
実施事項	具体的な内容	評価
学校への説明	千葉県歯科医師会より、モデル事業の決定通知を受け、教育委員会と協議。2月8日鎌ヶ谷市学校保健会として、会長にも承諾を得て、保護者むけ研修会を実施する会場として、五本松小学校を選定した。(平成19年度小中学校良い歯のコンクール開催校)	モデル校を設定し、年度実施には無理があった。学校歯科研究協議会の活動から、鎌ヶ谷市学校保健会としての活動とした。
保護者研修会	2月22日(金)35名参加。「強い歯を育てる」セミナーを五本松小学校にて開催。日本大学松戸歯学部小林清吾教授が、「フッ化物の予防効果と安全性～むし歯予防と上手なフッ素の利用～」について講演した。	短時間だったが、講師の話がとてもわかりやすかったので、フッ化物についてよく理解できた。洗口体験は有効だった。
	<p>セミナー当日の質問について(⇒は小林教授の回答)</p> <p>○歯は遺伝で強い歯、弱い歯がありますか？ ⇒歯は遺伝により、強い歯弱い歯がありますが、弱い歯の場合フッ素でカバーすることができます。歯みがきなど予防も大切です。</p> <p>○夜寝る前にフッ化物を使っていますが、いつがいいですか？ ⇒夜寝る前が一番よいです。ぶくぶくうがいしてから30分間は、何も飲んだり食べたりしないことが大切です。ご家庭で実施する場合は夜寝る前が最適です。</p> <p>○子どもの頃に口移しはいけない。食事のあとにガム、キシリトールをかむとよい。カナダの方ではやっている、ききました。そうですか？ ⇒むし歯菌の母子感染は認められています。しかし、ものの口移しを控えるよりも、お母さんのむし歯治療を徹底し、口の中を清潔にすることがすすめられます。キシリトールに関しては、むし歯にならないのではなく、なりにくいと理解してください。</p> <p>○7歳と3歳の子どもがいて、3～4か月に一度、歯科医院でフッ化物塗布をしています。どうでしょうか？ ⇒フッ化物洗口は4歳以上ですすすめられていますので、3歳のお子さんはフッ化物塗布、7歳のお子さんはフッ化物洗口がよいと思います。</p> <p>○水道水にフッ化物を入れているところはありますか？ ⇒海外では、水道のフッ化物濃度を適正に調整する方法(フロリデーション)が行われています。日本では、まだ実施されていませんが、いくつかの地域で実施に向け検討されています。</p> <p>○カナダの方のキシリトールについて、日本のものと違うのですか？ ⇒キシリトールはどこで作ろうが同じです。キシリトールは値段が高いものですが、成分的に見て含有量の多い方が効果的です。</p>	
関係者懇談会	2月22日(金)研修会終了後、五本松小学校学校歯科医と小林清吾教授を交え、懇談会を実施。学校歯科医・養護教諭・船橋歯科医師会・教育委員会・健康管理課が参加(11名)。関係者の共通理解を図る。	学校におけるむし歯予防推進のためには、フッ化物洗口に対する啓発活動を強化する必要がある。
アンケート調査	2月22日保護者研修会の参加者にアンケートを実施し、歯科保健に関する意識調査を行なう。(資料1)	保護者・職員の歯科保健とフッ化物に関する意識が把握できた。

実施事項	具体的な内容	評価
鎌ヶ谷市学校保健会役員会	3月27日平成19年度フッ化物洗口普及モデル事業の報告を行なう。	関係者に理解が得られた。

4. 問題となったこと・今後の課題とその対応について

モデル校での実施が課題。学校歯科研究協議会で学校関係者にフッ化物洗口に関する共通理解を図ったが、学校現場の実情と教職員の負担が浮き彫りとなった。(優先しなければならない疾病対策や食品・虐待・防犯などの安全対策などがあげられた。)フッ化物洗口実施には、特に予算的な支援が欲しい。市・教育委員会・歯科医師会・大学などの継続的な後方支援が必要である。実施するならば、何十年単位での実施が要望された。今後、関係者間の連携を深め、実施にむけて協議を行う必要がある。

また、フッ化物洗口剤の購入について、現在、市内薬局でのフッ化物洗口剤の取り扱いはなく、フッ化物洗口マニュアルに従った購入が難しかった。今後は、マニュアルに沿ったフッ化物洗口の購入ルートの整備が望まれる。

5. 20年度以降の事業の予定・市町村事業としての予算化の有無

平成20年度も学校におけるフッ化物洗口普及活動を継続予定。また、モデル事業実施で基盤整備を行った学校保健会として、モデル校でのフッ化物洗口事業を計画。フッ化物洗口開始に向けて連携と調整を図り、教職員・保護者や研修会の開催を検討。平成20年度の事業予算はない。

6. 活用した参考資料や文献

名称	概要	活用場面	費用や入手先等
フッ化物洗口マニュアル	フッ化物洗口の実際、フッ化物の安全性と効果について、実施にあたっての留意点	基盤整備に際し参考にした	千葉県歯科医師会より配布
・フッ化物洗口マニュアル	器具器材の準備、費用等	”	新潟県歯科保健協会 (1冊 700円)
・フッ化物でむし歯予防 ・フッ化物でつくろう! むし歯のない丈夫な歯	むし歯予防のポイント、フッ化物のむし歯予防効果	} 保護者・職員対象の セミナーで活用	千葉県歯科医師会より配布

7. 記録写真等

五本松小学校「強い歯を育てる」セミナーの様子

写真1 教育委員会より



写真2 保護者研修会



写真3 保護者研修会



写真4 保護者研修会



写真5 関係者懇談会の様子



写真6 関係者懇談会の様子



資料1

平成20年3月27日

五本松小学校の皆様へ

鎌ヶ谷市健康管理課

「歯科保健アンケート」結果について

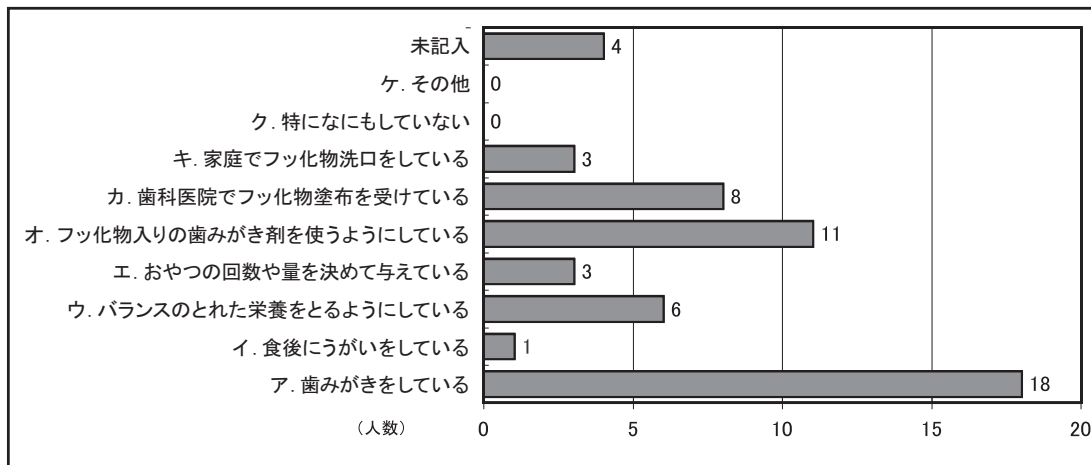
2月22日『強い歯を育てる』セミナーにおいて「歯科保健アンケート」にご協力いただきありがとうございます。結果をまとめましたので、次のとおり報告いたします。

ご質問等ございましたら、鎌ヶ谷市健康管理課(電話047-445-1141内線733歯科担当)へお問い合わせください。

1. 対象者 24人
2. 回収数 22人
3. 回収率 91.7%
4. 結果

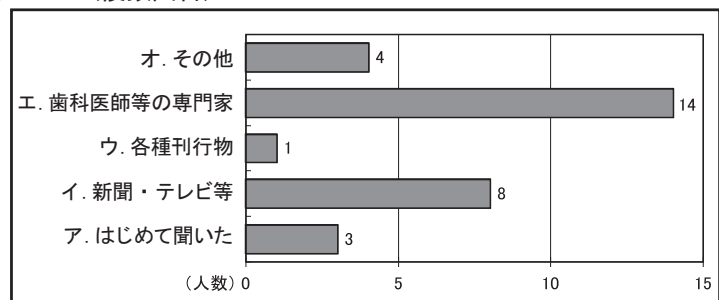
①ご家庭でお子さんのむし歯予防のために、どんなことに注意をしていますか？(複数回答)

項目	人数	割合(%)
ア. 歯みがきをしている	18	81.8
イ. 食後にうがいをしている	1	4.5
ウ. バランスのとれた栄養をとるようにしている	6	27.3
エ. おやつ回数や量を決めて与えている	3	13.6
オ. フッ化物入りの歯みがき剤を使うようにしている	11	50.0
カ. 歯科医院でフッ化物塗布を受けている	8	36.4
キ. 家庭でフッ化物洗口をしている	3	13.6
ク. 特になにもしていない	0	0.0
ケ. その他	0	0.0
未記入	4	18.2



②フッ化物について過去にどこから知識を得ましたか？(複数回答)

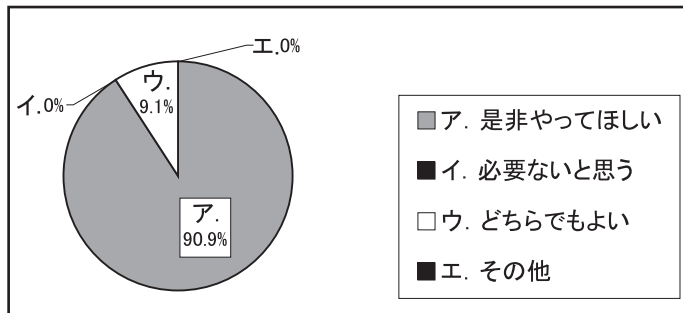
項目	人数	割合(%)
ア. はじめて聞いた	3	13.6
イ. 新聞・テレビ等	8	36.4
ウ. 各種刊行物	1	4.5
エ. 歯科医師等の専門家	14	63.6
オ. その他	4	18.2



※その他の内訳：・子供が2歳くらいの頃に保健センターで行いました。・保育園の講演会
・下の子の幼稚園ではフッ化物を始めている・研修会

③学校で、子どもたちのむし歯予防対策を行うことについて、どう思いますか？（複数回答）

項目	人数	割合(%)
ア. 是非やってほしい	20	90.9
イ. 必要ないと思う	0	0
ウ. どちらでもよい	2	9.1
エ. その他	0	0



④今回のフッ化物に関する講演をお聞きになって感想や疑問点等がありましたらお書きください。

- わかりやすい説明ありがとうございます。
- もう少し聞きたかった。
- とても勉強になりました。ありがとうございます。
- 最近6歳臼歯が生えてきて奥歯がきちんとみがけているのか不安でしたが、早速フッ化物洗口をやってみようと思いました。
- 言葉はよく聞くようになったが、まだ浸透していないのが残念。
- 昔、フッ化物には副作用があると聞いたことがあるのですが、大丈夫なんですか？
- とても勉強になりました。今後子供にフッ化物洗口をさせようと思います。
- 学校で習慣づける事が出来るなら、なお良い事だと思います。
- 時間が短かったので、もう少し詳しく、またたくさんの方が聞けたほうがよかったです。
- 安全性についてのお話を伺いたかった。新聞で確実に安全が保障されていないと読んだことがあるので。
- 時間が短い。もう少し詳しく聞かせて欲しい。フッ化物は歯に良いとされる一方で、人体に悪影響を与えるという意見も聞きます。そちらの意見もきいてみたいです。今はわかっていない事が後になって体に毒だということがあったという例はいくらでもあります。安全性の問題は、今だけでなく将来も大丈夫かという事を考えたい。
- 上の子3年生、下の子6歳ですが、歯みがき、フッ化物塗布、しあげみがきなどもしていたのですが、治療ずみの歯の間から菌が入り、抜くことになり、今そちらの歯科でお世話になっています。やはり子どもでもフロスなども毎日必要なののでしょうか？

<参考> 色々なフッ化物応用と濃度

フッ化物によるむし歯予防には、色々な方法がありますが、歯医者さんで塗ってもらう「フッ化物塗布」や「歯みがき剤」を使うことと同じく、フッ化物洗口があります。

フッ化物塗布
9,000ppm




歯科医院で専門家が
年1～2回歯に歯に
塗る方法

市販の歯みがき剤
1,000ppm～900ppm



子ども用・大人用でも
ほとんど同じ濃度
最近では歯科医院で子ども用に500ppmのものが売られています

フッ化物洗口
保育園・幼稚園児 250ppm
小・中学生 900ppm



「商品名」
粉末タイプ「オラブリス」「ミラノール」
液体タイプ「バトラーF洗口液0.1%」
※保育園・幼稚園では「オラブリス」を使っています